

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年5月7日(木)午後7時30分～午後9時5分		
会場	松川公民館	出席者数	32人 (男25・女7)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>市長講話</p> <p>現在の市の課題について、主な項目にまとめた平成21年度予算についての配布資料に基づき講話。</p> <p style="text-align: center;">景気・雇用対策 少子化対策 安全・安心なまちづくり 産業の活性化 財政健全化 等</p> <p>等についての話があった。</p>			
<p>質疑応答の内容</p> <p>保育所に入れない子供がいるが、枠を広げて欲しい。</p> <p>答 保育所の枠も、地域によっては満杯で他の地域の保育所を勧められる例もあるようである。年度当初は一杯でも、年度途中になると枠もあいてきて入ることができ待機児童はいなくなるようだ。地元に入れるよう工夫していきたい。</p> <p>各地域の減反を利用して給食の食材を作るのに活用できないか。</p> <p>答 給食ではいろいろな食材を使う。地元の食材だけでは季節季節で調達ができない物もでてくる。地産地消で子供たちに食育として地元の食材をとということで、食材の調達方法を含め、教育委員会とも話していきたい。</p> <p>各地区で座談会をするというので、木の沢にも来てくれると思っていたが残念だ。合併問題について市長の考えを聞きたい。</p> <p>答 木の沢で出来ないのは大変申し訳なく思っている。今年1年で全部を回するには、44箇所しか出来ない。次からは各分館を回りたい。</p> <p>合併については、私の公約の一つでもある。基本的には先ほどの人口予測でも話したが、今のままではもたないのではないか。どこで合併するかは分からないが、避けて通れない。結婚ではないが、相手がある。今の状況では難しいのではないか。国の特例法が切れるとキッカケがなくなる。飛び地の問題が残っている。大江町の土地の方が圧倒的に多い、他のところで解消がうまくいった例がないか県にも問い合わせている。</p> <p>長岡山に郷土館や公園など立派な観光施設がある。しかし大型バスが入れ</p>			

ない。大型バスが上までいけるように出来ないか。

答 確かに今は大型バスが入れない。これまでも何箇所かルートを考えている。野球場を回ってのルート、市役所の方からのルートの2つが考えられてきた。直ぐと言うわけにはいかないが、つつじ祭りとかこれからも観光的には重要なところなのでバスも駐車でき、観光できるルートをすぐには出来ないか、考えていきたい。

最上川緑地の利用について。

答 カヌー場、多目的広場の二つで市民に活用してもらいたい。予算もこれまでつぎ込んできた。今のままでは中止をしても、埋め戻しなどが必要になってくる。予算的に節約して完成させていくのが良いと思う。南部地区から芝生広場整備の要望もあり、今年は完成させ市民の利用に供していきたい。カヌー場の方も整備し、市民の利用に供していきたい。

平野山の林道整備について、途中で止まっているが完成してもらいたい。

答 今すぐ復活して整備をして行くには少し時間がかかる。地元の要望ということで、考えていきたい。

この公民館の前の道路等が通学道にもなっているので、側溝などの整備をしてほしい。

答 担当課の方に話をして現場を見てもらう。

地区に話すべきことかもしれないが、昔、この公民館の前の公民館を建てるときに、私の屋敷の前から砂利を取ったため段差がかなりできて危ない。どうにかできないか。

答 市として何が出来るか見てみななければいけないと思う。

テルメ泊陵の入浴料が、大江町民は半額になるようだが、寒河江の人でも固定資産税を大江町に払っている人は半額にならないか。

答 今度大江町長に会った時、話してみたい。

この前、JA婦人部の総会の際に、市長が来れなくて代理の人が来てくれたが、市長のメッセージがあれば良かった。

答 出来る限りメッセージを読んでふさわしい所であればそのようにしていきたい。

小中学校の学習の面で、もっと野外学習を取り入れてはどうか。

答 教育委員会の方に話しておきたい。

県立病院では診療費の未納者に対する徴収を県の方で始めているようだが、市では給食費の未納等はどうか。

答 市立病院も2千万円ほどの不払いがある。県は桁が違うのでプロに頼むのだろうが、給食費の不払い、税の滞納など回収にはなかなか大変な労力がかかる。県の経過を見ていきたい。

市長のこれから先の夢を語っていただきたい。

答 子どもからお年寄りまで元気で暮らしていける寒河江をつくって行きたい。前市長も美しいまちづくりを行い、それが財産となって行くと思う。寒河江市で暮らす人が元気になれるよう、まだこれからなのでよろしくおねがいします。市の総合計画も4年目で、来年は中間年なのでいろんな状況を踏まえて見直しを行い、私のカラーも出していきたいと思う。皆さんにもよろしくおねがいします。

後日回答

通学路としても使用している農道の改良

農林課

《回答》

寒河江市では、地元農業者で組織する農業団体等が行う土地改良事業に対し、寒河江市土地改良補助金交付規則に基づき25パーセントの補助金を交付しているところであります。採択には受益面積が2.0ha以上5.0ha未満等の採択条件があります。当該道路は農道としての利用状況は少なく、当該規則による農道整備は困難であります。

・段差の処理

建設課

平成21年5月11日(月曜日)午前10時30分頃に、Aさんに直接会って、地域座談会で話された内容について話を聞いた。

Aさんの話によると、72年頃前に松川公民館建設の際に、松川部落よりAさんの父に話があった。高松神社への参道の土砂を掘削し、公民館の敷地造成用の盛土として土取りをしたいとのことで掘削が行われた。

現在は、段差がかなりあり住宅が間近に迫っていることや、これまで、Aさんと子どもさんも転落してけがをしたことがあったそうです。

掘削した土砂を還元し土留めコンクリート等の安全対策をしていただきたいとのことであり、本来ならば、松川町会に話をすべきではありますが、市長が座談会に来るということで、その席上お話しさせていただいたとのことでした。

話を聞いた経過からすると、掘削した個所は高松神社への参道であり、土地の所有については高松神社であることから、Aさんより松川町会のほうに話をさせていただいてくよう伝えてきた。

